

令和4年度の奈良県職員採用Ⅱ種試験及び奈良県市町村立小・中学校事務職員採用試験を次のとおり実施します。

令和4年7月12日

奈良県人事委員会委員長 松村二郎

1 試験職種及び採用後の職務内容

試験	試験職種	試験区分	採用予定人員	職務内容
Ⅱ種試験	総合職	一般事務	3人程度	知事部局（本庁・出先機関）、教育委員会事務局、水道局等に勤務し、一般行政全般に従事します。
	森林管理職	—	6人程度	奈良県フォレスターアカデミーで2年間の研修を経て、県内の市役所又は町村役場等に常駐し、森林管理事務に従事します。
	警察事務職	—	3人程度	警察本部、警察署等に勤務し、警察行政事務に従事します。
市町村立小・中学校事務職員採用試験	小・中学校事務職	A区分	11人程度	県内の市町村立小・中学校に勤務し、学校事務に従事します。
		B区分	5人程度	

2 受験資格

下記(1)及び(2)の要件を満たす者

(1) 次の各試験の受験資格に該当する人

試 験	試験職種	試験区分	受 験 資 格
Ⅱ 種 試 験	総合職	一般事務	平成13年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※「警察事務職」は、日本国籍を有することが必要です。
	警察事務職	—	
	森林管理職	—	昭和57年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※日本国籍を有することが必要です。
市町村立 小・中学校 事務職員 採用試験	小・中学校 事務職	A区分	昭和57年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人
		B区分	平成13年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人

※ Ⅱ種試験の総合職及び市町村立小・中学校事務職員採用試験については、日本国籍を有しない人も受験できます。ただし、在留中の活動に制限のない在留資格を有する人に限ります。

(2) 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

3 採用試験の種目及び方法

試験は、第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対して行うこととします。

(1) 第1次試験

ア 教養試験 (150点)

公務員として必要な一般的知識及び知能について、高等学校卒業程度で択一式

(選択解答制)による筆記試験を行います。

イ 作文試験 (50点)

公務員として必要な表現力等について筆記試験を行います。

ウ 適性検査

公務員として必要な適性について検査を行います。

(2) 第2次試験

口述試験 (400点)

個別面接試験を行います。

4 採用試験の日時及び場所

(1) 日時

ア 第1次試験及び適性検査

令和4年9月25日

イ 第2次試験

令和4年10月19日から同月26日までのうち指定する1日

(2) 場所

ア 第1次試験及び適性検査

奈良県立畝傍高等学校 (橿原市八木町3-13-2)

ただし、申込者数により、奈良県内の他の場所を試験会場とする場合があります。

イ 第2次試験

奈良県自治研修所 (奈良市大安寺1-23-2) (予定)

5 受験申込の時期及び手続

(1) 申込時期

令和4年8月17日午前9時から同月31日正午まで

(2) 申込手続

インターネットによる電子申請

6 合格発表日

(1) 第1次試験合格者発表 令和4年10月4日 午前9時 (予定)

(2) 最終合格者発表 令和4年11月4日 午前9時 (予定)

7 採用候補者名簿の作成の方法

採用候補者名簿に、試験職種・試験区分ごとに最終合格者を総合得点順に登載します。

8 その他

この試験に関する詳細は、人事委員会事務局ホームページに掲載します。

[Ⅱ 種 試 験] (<https://www.pref.nara.jp/44078.htm>)

[市町村立小・中学校事務職員採用試験] (<https://www.pref.nara.jp/44086.htm>)